長野市　大豆島

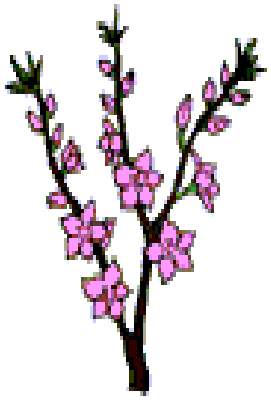
ごみ問題を考える会

事務局ニュース
2003年1月15日

TEL・FAX
026-222-2396
事務局　　舟越

考える会にご加入の皆さん
協力者の皆さんへ

新しい年が幕開けされました。いかがお過ごしですか?



プラスチック圧縮梱包施設建設計画めぐり、「考える会」を作って半年になろうとしています。皆さんの提出してくださった、意見書や要望署名又、住民説明会での意見を受けて、12月25日に長野市は「施設設置検討会」を専門家と長野市で行い市民は傍聴だけという中で、たった、1時間の審議で問題を抱えつつ終了しました。（詳しい内容は、事務局までご連絡ください）

そこで、**地区の区長さんたち**に結論を急がないよう**要望書**を出すとともに、**鷲沢市長宛**に、第３回目の**要望書**を提出しました。（全文は裏面のとおりです。）

地元の議員さんはどのように考えておられるのか、懇談を申し入れましたところ、下記の日程に決まりましたので、是非ご参加ください。

と　き	1月21日7時半～
ところ	大豆島公民館２階和室
出席市会議員	町田伍一郎氏

講演会のお知らせ

主催　木工団地廃プラ処理場に反対する住民の会

講　師　田坂　雅保氏
（信州大学名誉教授）

「昨年前まで、信州大学工学部物質工学科の教授として活躍されました。専門は高分子化学、つまりプラスチックがご専門です。。その立場から、プラスチックのリサイクル問題について、分かりやすくお話ししていただきます。

と　き　一月十七日（金）6時半より9時
ところ　朝陽支所　二階集会室

高校生もゴミ問題を考える！

先日長野東高校の放送部の先生より、放送コンクールに出展する作品として、生徒がゴミ問題について、製作したいと申し出たという事で、お電話がありました。

新聞に連載された記事を見て、地元の高校として「大豆島ゴミ問題を考える会」の話しを聞きたいという事になり、高校に行き、生徒さん、そして先生と、交流しました。

長野市への要望書提出や、十四日に表現センターで行った、記者会見にも取材をかねて出席してくれました。作成日程が迫っているので、一緒に勉強会を持つ所までは、行きませんでしたが、今後も継続して、取り組んでいきたいとの事です。

「若い世代に、いい環境をバトンタッチしなければ！」

と気持ちを新たに思いました。

ホームページ　http://www5e.biglobe.ne.jp/~mamejima/　・　メールアドレス funakuya@mrg.biglobe.ne.jp